

2021年首都圏新築マンション契約者動向調査

～平均購入価格は5,709万円で、2001年調査開始以来、過去最高に

通勤の便利さより、居住空間のゆとりを求めた様子が、2020年より強まる～

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村吉弘）の住まい領域の調査研究機関であるSUUMOリサーチセンターでは、新築分譲マンション市場の実態をつかむために、首都圏の新築分譲マンション契約者を対象とした調査を2001年より毎年実施しております。この度、2021年に契約された方の動向を取りまとめました。時系列比較をしながら、概要をご報告いたします。

1. 世帯主の平均年齢は38.8歳で、2020年よりやや上昇(p4)

▶ 2020年よりシングル世帯がやや増加し18%に 2001年調査開始以来、最も高くなった (P5)

2. 既婚世帯の共働き比率は、2001年調査開始以来最高の74%(p6)

3. 世帯総年収は全体平均で1,019万円で、2008年以降で最も高い(p7)

▶ 総年収1,000万円以上の既婚共働き世帯が、全体の27% (P8)

4. 東京23区の購入割合は39%で、2020年とほぼ同じ(p9)

▶ 東京23区の居住者では、他エリアでの購入（流出）が増えた2020年と同様、3割強が流出 (P10)

5. 2001年調査開始以来、平均購入価格は5,709万円で最も高く、平均専有面積は66.0㎡で最も小さく (p11,12)

6. 自己資金比率平均19.1% 2020年よりやや上昇し、2019年と同じに (p14)

▶ ローン借入総額は平均4,941万円 2005年以降で最も高い (P15)

▶ 世帯主と配偶者のペアローンが全体で29% 2018年以降、3割前後で推移している (P16)

7. 購入を思い立った理由は、「資産として有利」が2003年以降で最高、「通勤に便利なところに住みたい」などが最低に 「税制が有利で買い時だと思ったから」という理由も、2020年より増加 (p17)

▶ 求めた暮らしのイメージでは、居住空間のゆとりが、日々の生活のしやすさ、仕事や通勤の便利さよりも高い (P18)

▶ 物件を検討するうえで重視した項目では、通勤アクセス、教育環境の重視度が、2020年よりやや低下 (P19)

8. 中古マンションとの並行検討者は全体の54% 2003年以降で最も高い (p20)

9. 購入を思い立ってから契約までの期間は平均9.7ヶ月 2年続けてやや伸びる (p21)

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

調査概要	3
1. 契約世帯主の属性 年齢	4
2. 契約世帯主の属性 ライフステージ	5
3. 契約世帯主の属性 共働き比率	6
4. 契約世帯主の属性 世帯総年収	7
5. 契約世帯主の属性 共働き世帯の年収詳細	8
6. 購入物件所在地	9
7. 購入物件所在地 契約前住所別推移	10
8. 購入価格	11
9. 専有面積	12
10. 購入価格と専有面積（購入エリア別・平均値の時系列推移）	13
11. 自己資金比率	14
12. ローン借入額	15
13. ローン契約形態	16
14. 住まいの購入理由	17
15. 暮らし方のイメージ	18
16. 重視項目	19
17. 検討住宅種別	20
18. 購入を思い立ってから契約までの期間	21

- **調査目的** 首都圏新築分譲マンション契約者の購入物件・購入行動・購入意識など購入動向を把握する
- **調査対象**
 - ▽ 2021年1月～2021年12月の首都圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)新築分譲マンション購入契約者
 - ※2021年1月～2021年12月の契約者の確認方法…回答票に契約書等(契約日・物件所在地が確認できる書類)コピーの添付を依頼(調査協力依頼①③の方のみ)
- **調査方法**
 - ▽ 協力依頼
 - ①首都圏各種メディアを通して調査対象者へ協力依頼
↳電車内広告/SUUMO新築マンション/SUUMO(Web)/都心に住む/スーモカウンター/インターネット広告
 - ②マンション分譲会社での契約会などを通して調査対象者へ協力依頼
 - ③調査対象の入居済み新築マンションに、協力依頼書と調査票を投函
 - ▽ 調査方法 ①はWeb調査 ②③はWeb調査と郵送調査の併用
- **集計対象期間** 2021年1月～2021年12月
- **集計数** 計7,289件
 - ▽ 経年のデータについて…年によって調査方法や対象の物件種別は異なるが、各年とも新築マンション契約者のサンプルのみで集計している。また、基本的には調査開始以降全てのデータを掲載しているが、途中から調査するようになった設問もあるため、経年データの開始年は設問によって異なる。
 - ▽ 2003年～2006年は、全住宅購入契約者を対象とした調査(項目は全物件種共通)を一次調査、新築マンション契約者のみを対象とした調査を二次調査として実施。2007年からは一次・二次をまとめ、一括で実施。2009年4月からは調査対象を新築マンション契約者のみに限定して、調査を実施している。

調査	有効サンプル数	調査発表	調査	有効サンプル数	調査発表
2020年契約者	5,139件	2021年3月	2010年契約者	4,035件	2011年3月
2019年契約者	4,931件	2020年3月	2009年契約者	3,022件	2010年3月
2018年契約者	3,760件	2019年3月	2008年契約者	2,431件	2009年4月
2017年契約者	4,768件	2018年3月	2007年契約者	2,847件	2008年4月
2016年契約者	4,294件	2017年3月	2006年契約者	3,536件 (うち二次調査：2,793件)	2007年3月
2015年契約者	4,065件	2016年3月	2005年契約者	2,439件 (うち二次調査：1,726件)	2006年4月
2014年契約者	3,347件	2015年3月	2004年契約者	3,743件 (うち二次調査：2,501件)	2005年6月
2013年契約者	5,518件	2014年3月	2003年契約者	4,616件 (うち二次調査：3,189件)	2004年5月
2012年契約者	4,384件	2013年3月	2002年契約者	5,873件	2003年6月
2011年契約者	3,746件	2012年3月	2001年契約者	6,919件	2002年4月

※調査データを引用する際は、「2021年首都圏新築マンション契約者動向調査(株式会社リクルート)」と明記をお願いいたします。

1. 契約世帯主の属性 年齢

● 世帯主の平均年齢は38.8歳で、2020年よりやや上昇

- ◇ ライフステージ別に見ると、夫婦のみ世帯の平均年齢が最も低く、34.2歳である。
- ◇ 既婚世帯を共働き状況別に見ると、共働きをしている方が平均年齢は低く、36.2歳である。

■ 契約時世帯主年齢(全体/実数回答)

		20代	30~34歳	35~39歳	40代	50代	60歳以上	無回答	平均(歳)
●凡例									
2021年契約者全体 (n=7289)		15.0	26.9	22.6	20.2	8.4	6.0	0.8	38.8
2020年契約者全体 (n=5139)		16.3	29.6	22.7	19.7	6.6	4.5	0.6	37.7
2019年契約者全体 (n=4931)		15.1	29.3	23.0	19.0	7.4	5.5	0.6	38.2
2018年契約者全体 (n=3760)		13.1	30.9	22.7	19.8	8.1	4.7	0.7	38.3
2017年契約者全体 (n=4768)		12.1	30.8	23.6	19.8	7.5	5.7	0.4	38.6
2016年契約者全体 (n=4294)		12.8	30.7	21.9	22.8	7.1	4.3	0.4	38.2
2015年契約者全体 (n=4065)		12.6	28.8	22.1	21.4	9.0	5.8	0.3	39.0
2014年契約者全体 (n=3347)		12.5	29.6	25.0	22.2	7.9	2.5	0.2	37.8
2013年契約者全体 (n=5518)		12.4	28.9	24.1	22.8	7.1	4.4	0.3	38.3
2012年契約者全体 (n=4384)		15.1	30.5	23.7	20.7	6.7	3.0	0.3	37.4
2011年契約者全体 (n=3746)		14.0	31.0	25.1	20.2	6.0	3.4	0.4	37.3
2010年契約者全体 (n=4035)		16.6	33.1	24.0	19.7	4.9	1.5	0.2	36.2
2009年契約者全体 (n=3022)		17.8	36.5	23.8	16.8	3.8	1.1	0.2	35.4
2008年契約者全体 (n=2431)		17.6	37.0	22.5	16.9	4.2	1.6	0.2	35.6
2007年契約者全体 (n=2847)		18.7	33.9	23.5	16.9	5.0	1.7	0.4	35.9
2006年契約者全体 (n=3536)		17.8	35.2	24.3	16.1	4.7	1.7	0.2	35.7
2005年契約者全体 (n=2439)		17.9	34.5	21.7	19.2	4.9	1.5	0.2	36.0
2004年契約者全体 (n=3743)		17.5	34.1	23.7	17.9	4.9	1.9	0.2	36.0
2003年契約者全体 (n=4616)		16.3	32.5	24.2	18.8	5.8	2.3	0.2	36.6
2002年契約者全体 (n=5873)		15.4	31.4	24.3	19.0	6.9	2.8	0.2	37.1
2001年契約者全体 (n=6919)		15.8	30.5	24.6	19.1	6.9	2.8	0.3	37.1
ライフ ステージ 別	シングル男性世帯 (n= 500)	18.4	19.2	18.6	23.8	11.6	8.2	0.2	40.2
	シングル女性世帯 (n= 812)	11.9	20.3	23.5	28.0	9.9	6.0	0.4	40.1
	夫婦のみ世帯 (n=2383)	24.5	34.3	22.1	18.8	---	---	0.3	34.2
	子どもあり世帯 (n=2636)	9.1	30.2	29.2	22.1	7.4	1.8	0.1	37.9
	シニアカップル世帯 (n= 455)	---	45.3	54.7	---	---	---	---	61.2
共働き 状況別	既婚・共働いている (n=4068)	18.1	33.0	24.0	17.7	5.3	1.9	---	36.2
	世帯総年収1000万円以上 (n=1833)	13.7	33.6	26.6	19.9	5.2	0.9	0.1	36.4
	世帯総年収1000万円未満 (n=1589)	24.6	35.1	23.1	13.7	3.0	0.6	---	34.3
	既婚・共働いていない (n=1406)	6.3	19.3	22.8	22.2	13.2	15.6	0.6	44.0
【参考】	2021年新築一戸建て契約者全体 (n=2502)	17.2	28.9	24.8	21.7	5.3	2.0	0.2	36.7

(単位: %)

※ライフステージ別の区分についてはp5参照。共働き状況別についてはp6参照。

※新築一戸建て契約者のデータは、「2021年首都圏新築分譲一戸建て契約者動向調査(株式会社リクルート)」より引用。以下、同じ。

2. 契約世帯主の属性 ライフステージ

● 2020年よりシングル世帯がやや増加し18%に 2001年調査開始以来、最も高くなった

- ◇ ライフステージは「子どもあり世帯計」が36%、「夫婦のみ世帯」が33%を占める。
- ◇ 「シングル世帯計」（18%）が2020年よりやや増加し、2001年調査開始以来で最も高くなった。

■ ライフステージ(全体/単一回答)

	シングル世帯		夫婦のみ世帯	子どもあり世帯		シニアカップル世帯	その他・不明	シングル世帯計	子どもあり世帯計
	シングル男性世帯	シングル女性世帯		第一子小学校入学前世帯	第一子小学生以上世帯				
●凡例									
2021年契約者全体 (n=7289)	6.9	11.1	32.7	27.2	8.9	6.2	6.9	18.0	36.2
2020年契約者全体 (n=5139)	5.8	8.6	35.6	29.7	9.0	4.9	6.4	14.4	38.7
2019年契約者全体 (n=4931)	5.6	6.5	33.4	32.6	10.7	5.2	6.0	12.1	43.3
2018年契約者全体 (n=3760)	5.0	6.1	32.4	34.1	10.5	5.7	6.1	11.1	44.7
2017年契約者全体 (n=4768)	5.2	4.8	32.4	34.4	11.0	5.8	6.4	9.9	45.4
2016年契約者全体 (n=4294)	5.2	5.8	32.7	33.9	11.6	4.6	6.3	11.0	45.5
2015年契約者全体 (n=4065)	5.5	4.8	32.3	33.4	11.4	6.1	6.4	10.3	44.8
2014年契約者全体 (n=3347)	5.2	4.6	34.7	34.9	11.5	4.4	4.6	9.8	46.4
2013年契約者全体 (n=5518)	6.0	5.4	33.8	32.6	12.7	4.3	5.3	11.4	45.3
2012年契約者全体 (n=4384)	6.2	5.7	35.2	31.9	11.5	3.6	5.9	11.9	43.4
2011年契約者全体 (n=3746)	6.0	6.1	36.2	30.4	11.6	3.5	6.3	12.0	41.9
2010年契約者全体 (n=4035)	7.1	5.7	41.1	28.6	9.6	2.1	5.9	12.8	38.1
2009年契約者全体 (n=3022)	7.7	5.1	40.3	30.5	9.6	1.3	5.6	12.8	40.1
2008年契約者全体 (n=2431)	7.7	4.6	35.0	33.8	11.6	1.6	5.6	12.3	45.4
2007年契約者全体 (n=2847)	6.1	4.8	35.1	33.5	13.1	2.0	5.4	11.0	46.6
2006年契約者全体 (n=3536)	6.7	5.1	36.8	30.5	12.3	1.7	6.8	11.8	42.8
2005年契約者全体 (n=2439)	6.2	6.6	34.7	31.0	13.0	1.5	7.1	12.7	44.0
2004年契約者全体 (n=3743)	7.2	7.7	34.3	28.6	14.3	1.9	6.1	14.9	42.9
2003年契約者全体 (n=4616)	7.1	7.1	33.0	28.9	16.1	2.5	5.3	14.2	45.1
2002年契約者全体 (n=5873)	6.4	6.4	32.6	28.1	18.7	2.9	5.0	12.8	46.8
2001年契約者全体 (n=6919)	6.2	6.5	31.5	27.9	19.7	3.2	5.1	12.7	47.6
既婚・共働きしている (n=4068)	—	—	51.9	35.1	8.7	4.3	—	—	43.7
世帯総年収1000万円以上 (n=1833)	—	—	51.2	37.1	8.5	3.2	—	—	45.6
世帯総年収1000万円未満 (n=1589)	—	—	56.1	35.9	5.7	2.2	—	—	41.7
既婚・共働きしていない (n=1406)	—	19.2	39.7	21.3	19.8	—	—	—	61.0
【参考】 2021年新築一戸建て契約者全体 (n=2502)	2.1	1.2	27.3	43.9	19.9	2.0	3.5	3.3	63.9

(単位: %)

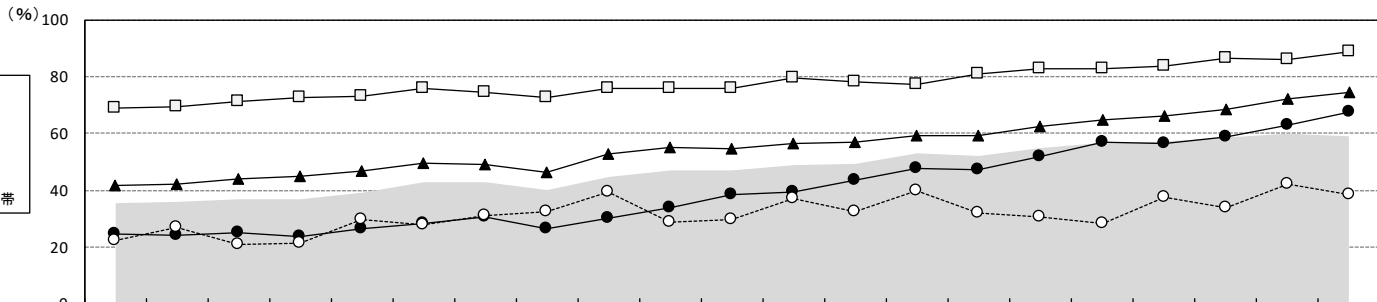
※「シニアカップル世帯」は、世帯主年齢が50歳以上の夫婦のみ世帯。

3. 契約世帯主の属性 共働き比率

● 既婚世帯の共働き比率は、2001年調査開始以来最高の74%

- ◇ 全体に占める共働き世帯の割合は59%。既婚世帯では74%で、2001年の調査開始以来、上下を繰り返しながら上昇、これまでで最も高くなった。
- ◇ さらに詳しく見ると、夫婦のみ世帯では89%、子どもあり世帯では68%、シニアカップル世帯では39%である。

■ 共働き比率(全体/単一回答)



	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	
契約者全体	35.4	36.1	36.8	37.1	39.4	42.7	42.7	39.9	44.6	47.1	47.0	48.8	49.5	53.2	52.1	54.7	56.8	57.3	58.6	59.9	58.9	
既婚世帯計※	41.5	42.2	44.0	44.9	46.8	49.8	49.1	46.3	52.9	55.2	54.6	56.6	57.0	59.5	59.4	62.7	64.9	66.0	68.3	72.1	74.3	
夫婦のみ世帯	68.9	69.3	71.5	72.5	73.1	75.8	74.6	72.7	75.7	76.1	76.0	79.8	78.2	77.5	81.1	82.6	82.6	83.8	86.3	86.1	88.7	
子どもあり世帯	24.7	24.3	25.1	23.8	26.6	28.3	30.7	26.4	30.4	34.0	38.3	39.4	43.6	47.9	47.4	51.7	56.9	56.6	58.6	63.0	67.5	
第一子小学校入学前世帯	20.0	18.5	19.4	18.3	22.8	25.0	26.4	24.5	29.2	32.7	37.6	39.7	45.6	48.8	49.1	54.6	61.9	60.2	62.8	67.6	71.9	
第一子小学生以上世帯	31.2	32.9	35.4	34.8	35.5	36.4	41.6	32.2	34.3	38.1	40.2	38.6	38.3	45.3	42.7	43.3	41.1	45.1	45.9	47.8	54.1	
シニアカップル世帯	22.5	26.8	20.9	21.4	29.7	27.9	31.0	32.5	39.5	28.9	29.5	37.1	32.3	39.7	32.0	30.7	28.5	37.7	34.0	42.1	38.7	
【参考】新築一戸建て契約者全体	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	50.4	50.9	54.8	54.8	58.7	57.8	60.6	65.3
【参考】新築一戸建て既婚世帯計※	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	51.8	52.5	56.6	56.4	60.7	60.5	64.9	68.6

50.0 …前年より5ポイント以上増加
50.0 …前年より5ポイント以上減少 (単位: %)

	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	
【参考】調査数	6,919	5,873	4,616	3,743	2,439	3,536	2,847	2,431	3,022	4,035	3,746	4,384	5,518	3,347	4,065	4,294	4,768	3,760	4,931	5,139	7,289	
既婚世帯計※	5,692	4,829	3,717	2,957	1,957	2,876	2,382	1,995	2,468	3,282	3,059	3,606	4,598	2,863	3,383	3,553	3,987	3,112	4,037	4,068	5,474	
夫婦のみ世帯	2,177	1,915	1,522	1,282	847	1,301	998	851	1,219	1,660	1,357	1,545	1,864	1,163	1,313	1,402	1,547	1,218	1,646	1,829	2,383	
子どもあり世帯	3,293	2,746	2,080	1,605	1,073	1,514	1,326	1,104	1,211	1,539	1,570	1,902	2,499	1,554	1,823	1,952	2,163	1,679	2,135	1,987	2,636	
第一子小学校入学前世帯	1,928	1,648	1,335	1,071	755	1,080	953	821	922	1,153	1,137	1,397	1,800	1,168	1,359	1,455	1,638	1,284	1,606	1,527	1,985	
第一子小学生以上世帯	1,365	1,098	745	534	318	434	373	283	289	386	433	505	699	386	464	497	525	395	529	460	651	
シニアカップル世帯	222	168	115	70	37	61	58	40	38	83	132	159	235	146	247	199	277	215	256	252	455	
【参考】新築一戸建て契約者全体	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	2,140	2,762	2,935	1,972	1,443	1,913	3,345	2,502
【参考】新築一戸建て既婚世帯計※	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	1,951	2,554	2,698	1,813	1,347	1,787	3,053	2,332

(単位: 人)

※共働き比率…雇用形態の設問に対し、世帯主・配偶者ともに下記①～⑥のいずれかに該当する者を「共働き」とした。

①正社員 ②契約社員 ③公務員・団体職員 ④自営業 ⑤医師・弁護士・税理士・会計士等 ⑥アルバイト・パート ⑦主婦 ⑧学生 ⑨無職 ⑩その他

※既婚世帯計…ライフステージの「シングル世帯」と「その他・不明」を除いたサンプルの合計。

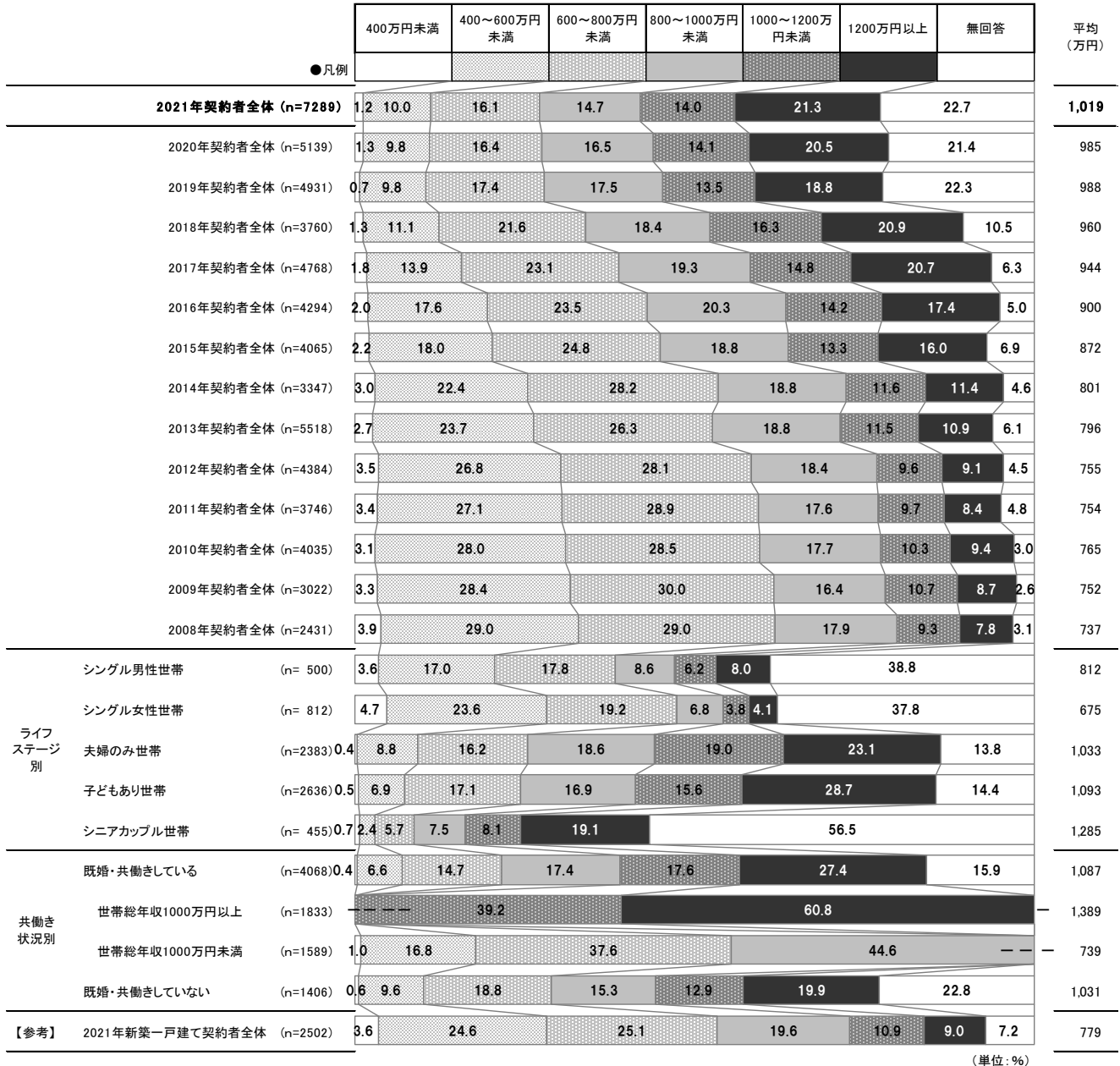
※新築一戸建て契約者については2014年より集計。

4. 契約世帯主の属性 世帯総年収

● 世帯総年収は全体平均で1,019万円で、2008年以降で最も高い

- ◇ ライフステージ別に見ると、シングル世帯以外は、平均世帯総年収が1,000万円を超えている。
- ◇ 既婚世帯を共働き状況別に見ると、共働きをしている方が平均世帯総年収は高く1,087万円、共働きをしていない世帯では1,031万円である。

■ 世帯総年収（全体／実数回答）



(単位: %)

1-01-03-1

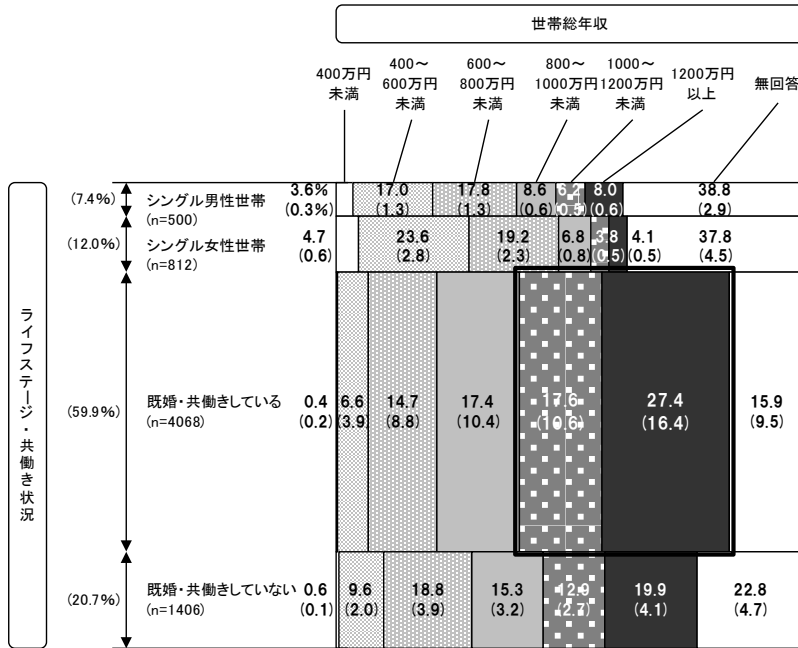
※実数回答形式での世帯総年収は2008年からの設問のため、2008年からのデータ掲載となっている。
 ※調査票では、「Q.住宅ローン返済者全員の合計の税込年収はどのくらいですか」と尋ねている。

5. 契約世帯主の属性 共働き世帯の年収詳細

● 総年収1,000万円以上の既婚共働き世帯が、全体の27%

◇ 総年収1,000万円以上の既婚共働き世帯について、世帯主、配偶者それぞれの平均年収を見ると、世帯主が905万円、配偶者が548万円である。

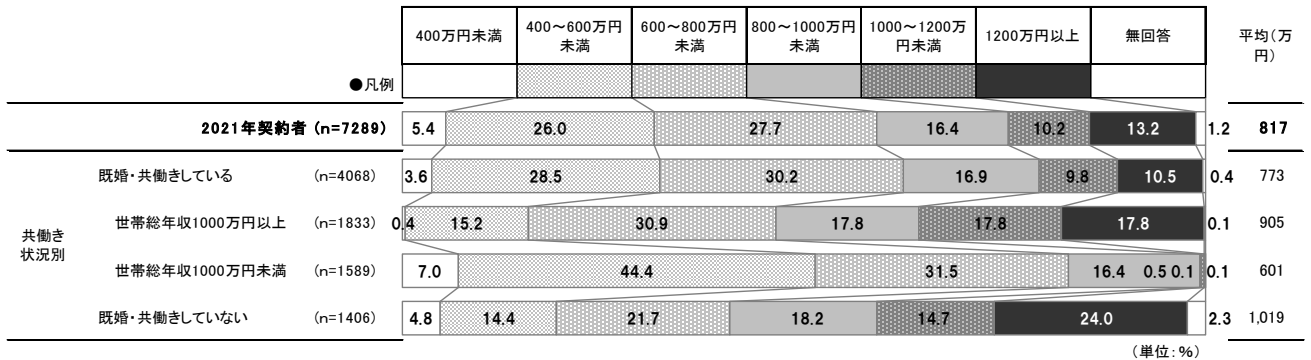
■ 世帯総年収（ライフステージ分類不能サンプルを除く n6,786 /実数回答）



(単位: %)

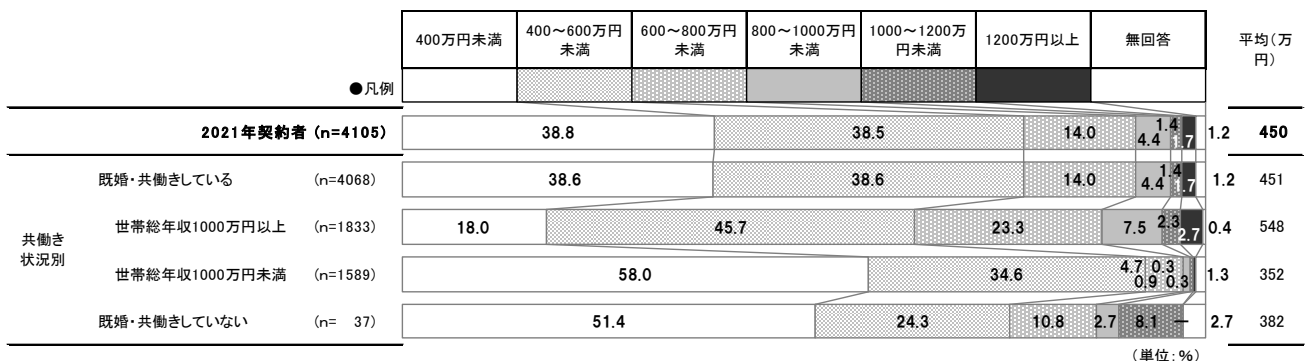
※調査票では、「Q.住宅ローン返済者全員の合計の税込年収はどのくらいですか」と尋ねている。
 ※上記の面積グラフは、()内の%がn6,786に占める割合、()上の%は各ライフステージや共働き状況の中での割合を示す。

■ 世帯主年収（全体／実数回答）



1-01-11-3

■ 配偶者年収（既婚世帯&配偶者が働いている／実数回答）



1-01-11-4

6. 購入物件所在地

● 東京23区の購入割合は39%で、2020年とほぼ同じ

- ◇ 購入した物件の所在地では、「東京23区」が最も多く39%。次いで、「神奈川県」が25%。2020年と比べて、「神奈川県」が増加、「千葉県」が減少した。
- ◇ ライフステージ別に見ると、「東京23区」の割合がシングル男女世帯では半数を超えている。
- ◇ 既婚世帯を共働き状況別に見ると、共働きをしている方が「東京23区」の割合がやや高い。さらに、共働き世帯を総年収別に見ると、総年収1,000万円以上の世帯の方が「東京23区」の割合が高く、50%である。

■ 購入物件所在地(全体/単一回答)

		東京23区	東京都下	神奈川県	埼玉県	千葉県
●凡例						
2021年契約者全体 (n=7289)		39.4		11.5	25.4	11.4
2020年契約者全体 (n=5139)		39.0		12.5	20.6	10.8
2019年契約者全体 (n=4931)		38.6		8.3	26.3	15.3
2018年契約者全体 (n=3760)		42.5		11.9	23.5	10.9
2017年契約者全体 (n=4768)		43.2		13.4	20.0	13.5
2016年契約者全体 (n=4294)		40.3		13.9	22.3	12.3
2015年契約者全体 (n=4065)		47.9		11.9	17.3	12.1
2014年契約者全体 (n=3347)		37.6		9.5	25.1	14.7
2013年契約者全体 (n=5518)		41.9		11.0	22.0	14.0
2012年契約者全体 (n=4384)		38.9		10.9	24.6	15.3
2011年契約者全体 (n=3746)		38.2		9.5	26.4	15.5
2010年契約者全体 (n=4035)		36.2		9.1	26.8	14.9
2009年契約者全体 (n=3022)		34.0		9.5	24.7	15.7
2008年契約者全体 (n=2429)		25.0	11.2	27.7	15.5	20.7
2007年契約者全体 (n=2845)		24.3	9.9	26.4	16.0	23.4
2006年契約者全体 (n=3536)		36.4		9.7	28.5	10.2
2005年契約者全体 (n=2439)		40.3		11.5	25.9	10.1
2004年契約者全体 (n=3743)		45.7		10.3	25.4	9.0
2003年契約者全体 (n=4616)		36.9		11.2	28.3	12.5
2002年契約者全体 (n=5869)		36.1		11.9	27.4	10.0
2001年契約者全体 (n=6919)		35.3		11.2	29.7	10.1
ライフ ステージ 別	シングル男性世帯 (n= 500)	51.6		9.4	21.0	6.2
	シングル女性世帯 (n= 812)	53.1		8.7	17.2	10.8
	夫婦のみ世帯 (n=2383)	36.3		11.8	26.7	12.8
	子どもあり世帯 (n=2636)	35.7		12.0	27.5	12.0
	シニアカップル世帯 (n= 455)	34.1		15.8	26.8	10.5
共働き 状況別	既婚・共働きしている (n=4068)	38.0		11.2	26.6	12.1
	世帯総年収1000万円以上 (n=1833)	50.4		8.7	24.4	9.3
	世帯総年収1000万円未満 (n=1589)	26.1	13.1	29.2	15.6	16.0
	既婚・共働きしていない (n=1406)	29.7	15.1	28.6	12.6	14.0

(単位: %)
I-02-01

		東京23区	東京都下	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県
●凡例							
【参考】	2021年新築一戸建て契約者全体 (n=2502)	15.1	24.1	20.5	22.5	17.0	0.7

(単位: %)
I-02-01-1

※2008年のデータは、購入物件の所在エリアが東京都だが市区郡不明というサンプルが2サンプルあったため、それを除いた2429サンプルで集計している。
 ※2007年のデータは、購入物件の所在エリアが東京都だが市区郡不明というサンプルが2サンプルあったため、それを除いた2845サンプルで集計している。
 ※2002年のデータは、購入物件の所在エリア無回答が4サンプルがあったため、それを除いた5869サンプルで集計している。
 ※新築一戸建てには、茨城県での契約者も含むため、別グラフで掲載。

7. 購入物件所在地 契約前住所別推移

● 東京23区の居住者では、他エリアでの購入（流出）が増えた2020年と同様、3割強が流出

- ◇ 前住所別に、購入した物件の所在地を見たところ、東京23区の居住者が「東京23区」の物件を購入した割合は67%で、東京23区以外のエリアで購入（流出）が増えた2020年と同様、33%が他エリアで購入している。
- ◇ 流出（前住所と別のエリアでの購入）の割合は、東京都下6ポイント、千葉県で4ポイント、2020年より増加した。

■ 契約前住所別 購入物件所在地(直近6年間の推移)

		東京23区	東京都下	神奈川県	埼玉県	千葉県
●凡例						
東京23区	2021年 (n=3543)	67.3			7.4 11.5	7.2 6.6
	2020年 (n=2525)	67.2			9.3 9.1	6.5 7.8
	2019年 (n=2122)	72.3			6.6 8.9	6.7 5.6
	2018年 (n=1679)	73.8			8.0 6.4	7.4 4.5
	2017年 (n=2137)	74.5			8.0 6.7	6.7 4.2
	2016年 (n=1834)	73.8			8.1 7.0	6.2 5.0
東京都下	2021年 (n= 534)	14.4	69.1		8.2 5.6	2.6
	2020年 (n= 363)	11.8	75.5		7.4 3.3	1.9
	2019年 (n= 313)	19.8	67.4		7.3 4.2	1.3
	2018年 (n= 325)	18.2	71.4		4.6 4.0	1.8
	2017年 (n= 471)	10.0	77.7		6.8 4.0	1.5
	2016年 (n= 406)	10.8	77.3		7.1 2.5	2.2
神奈川県	2021年 (n=1641)	8.9 8.8	79.2		1.6 1.5	
	2020年 (n= 945)	7.8 9.9	78.9		1.3 2.0	
	2019年 (n=1187)	8.8 2.4	85.4		2.4 1.0	
	2018年 (n= 912)	12.7 4.4	80.2		1.4 1.3	
	2017年 (n= 981)	16.4 6.0	75.0		1.5 1.0	
	2016年 (n= 970)	10.7 9.2	77.5		1.4 1.1	
埼玉県	2021年 (n= 649)	13.4 4.2 3.7	75.5		3.2	
	2020年 (n= 450)	14.0 1.6 3.1	72.7		8.7	
	2019年 (n= 650)	9.7 1.8 4.0	82.3		2.2	
	2018年 (n= 326)	14.4 7.1 2.8	72.1		3.7	
	2017年 (n= 539)	13.9 3.9 1.7	78.1		2.4	
	2016年 (n= 483)	15.7 4.8 3.5	73.5		2.5	
千葉県	2021年 (n= 742)	14.7 1.1 4.2 2.3	77.8			
	2020年 (n= 720)	11.5 1.1 2.8 3.2	81.4			
	2019年 (n= 521)	15.7 0.8 2.9 2.5	78.1			
	2018年 (n= 406)	20.2 2.0 1.5 2.0	74.4			
	2017年 (n= 501)	23.0 1.6 2.4 5.4	67.7			
	2016年 (n= 470)	20.9 1.5 1.5 3.4	72.8			

(単位: %)
1-02-01-3

8. 購入価格

● 平均購入価格は5,709万円で、2001年以降で最も高い

- ◇ 購入価格は「6,000万円以上」が36%、「5,000～6,000万円未満」が22%で、5,000万円以上で全体の57%を占める。平均購入価格は5,709万円で、2001年以降で最も高くなった。
- ◇ ライフステージ別では、シニアカップル世帯で「6,000万円以上」が46%を占め、平均6,154万円で最も高い。
- ◇ 既婚・共働き世帯を、総年収別に見ると、総年収1,000万円以上の世帯では「6,000万円以上」が64%を占め、平均6,939万円となっている。

■ 購入価格(全体/実数回答)

		2500万円未満	2500～3000万円未満	3000～3500万円未満	3500～4000万円未満	4000～4500万円未満	4500～5000万円未満	5000～6000万円未満	6000万円以上	無回答	平均(万円)	
●凡例												
2021年契約者全体 (n=7289)		0.3	21.5	9.6	12.0	12.4	21.7		35.6		0.7	5,709
2020年契約者全体 (n=5139)		0.3	18.6	10.7	12.8	12.2	22.6		32.7		0.8	5,538
2019年契約者全体 (n=4931)		0.2	14.6	10.6	9.7	13.2	26.1		30.9		1.1	5,517
2018年契約者全体 (n=3760)		0.3	17.6	11.5	13.0	13.2	23.1		29.9		0.9	5,402
2017年契約者全体 (n=4768)		0.3	23.6	11.4	11.6	13.4	23.5		30.5		0.8	5,452
2016年契約者全体 (n=4294)		0.4	3.5	8.9	14.1	14.3	13.2	21.6	23.2		0.8	5,081
2015年契約者全体 (n=4065)		0.7	5.1	9.5	12.1	15.3	15.5	19.6	21.4		0.8	4,975
2014年契約者全体 (n=3347)		1.4	8.1	16.4	18.8	17.1	13.5	14.4	9.7		0.6	4,340
2013年契約者全体 (n=5518)		2.0	10.9	19.1	20.9	15.2	11.6	12.2	7.2		0.8	4,168
2012年契約者全体 (n=4384)		2.6	11.5	19.5	21.1	16.6	11.4	11.2	5.5		0.6	4,058
2011年契約者全体 (n=3746)		3.3	11.9	18.1	23.1	15.3	10.8	10.9	6.1		0.6	4,065
2010年契約者全体 (n=4035)		5.2	11.5	17.4	19.0	15.4	11.5	11.4	7.9		0.6	4,103
2009年契約者全体 (n=3022)		7.1	14.2	18.3	18.1	14.7	10.2	10.8	5.8		1.0	3,941
2008年契約者全体 (n=2431)		6.4	14.2	17.2	18.8	13.9	11.4	10.4	5.5		2.2	3,961
2007年契約者全体 (n=2847)		6.0	13.8	19.2	19.6	12.9	9.6	11.6	6.0		1.3	3,987
2006年契約者全体 (n=3536)		4.8	13.2	18.5	20.3	14.9	9.7	12.3	5.2		1.1	4,004
2005年契約者全体 (n=2439)		4.9	15.4	22.1	19.8	13.4	8.9	9.0	5.3		1.2	3,893
2004年契約者全体 (n=3743)		6.1	13.1	21.6	21.9	14.8	9.3	8.1	4.3		0.8	3,859
2003年契約者全体 (n=4616)		5.7	13.8	20.5	21.9	15.2	9.1	8.5	4.6		0.8	3,892
2002年契約者全体 (n=5873)		5.1	13.3	21.2	21.6	14.2	9.5	8.9	3.9		2.3	3,876
2001年契約者全体 (n=6919)		4.7	14.3	21.4	21.4	15.3	9.4	7.8	4.2		1.4	3,871
ライフステージ別	シングル男性世帯 (n=500)	1.0	5.6	12.6	15.8	12.8	12.0	18.6	21.2		0.4	4,960
	シングル女性世帯 (n=812)	1.1	9.5	12.8	18.3	16.1	10.3	15.0	16.4		0.4	4,651
	夫婦のみ世帯 (n=2383)	0.1	0.4	7.8	12.5	14.7	23.9		35.9		0.8	5,737
	子どもあり世帯 (n=2636)	0.1	0.4	5.7	10.5	11.7	23.5		42.6		0.7	6,106
シニアカップル世帯 (n=455)		0.2	1.3	6.2	5.9	9.9	9.9	20.7	45.5		0.4	6,154
共働き状況別	既婚・共働きしている (n=4068)	0.1	3.4	7.3	10.9	13.1	23.8		40.3		0.7	5,975
	世帯総年収1000万円以上 (n=1833)	0.1	0.5	3.8	7.3	22.4		64.0			0.7	6,939
	世帯総年収1000万円未満 (n=1589)	0.1	0.6	5.8	13.1	18.2	19.6	26.2	15.9		0.5	4,959
既婚・共働きしていない (n=1406)		0.9	4.8	8.0	12.4	12.2	22.2		38.9		0.6	5,875
【参考】	2021年新築一戸建て契約者全体 (n=2502)	4.6	11.4	16.8	17.0	12.9	11.3	12.6	11.4		2.1	4,331

(単位: %)

1-02-11-3

9. 専有面積

● 平均専有面積は66.0㎡ 2001年調査開始以来最も小さい

- ◇ 専有面積は「70～75㎡未満」が最も多く33%。次いで、「60～70㎡未満」が27%。2001年には23%だった70㎡未満の割合が、2021年は48%となり、平均専有面積は66.0㎡で、2001年の調査開始以来、最も小さくなった。
- ◇ ライフステージ別に見ると、平均専有面積が最も大きいのは子どもあり世帯で、72.2㎡である。

■ 専有面積(全体/実数回答)

		50㎡未満	50～60㎡未満	60～70㎡未満	70～75㎡未満	75～80㎡未満	80～85㎡未満	85～90㎡未満	90～100㎡未満	100㎡以上	無回答	平均(㎡)
●凡例												
2021年契約者全体 (n=7289)		11.6	9.5	27.3	48.0	3.2	1.1	1.3	0.9	1.8		66.0
2020年契約者全体 (n=5139)		8.4	8.8	27.3	36.1	9.5	4.1	1.1	0.7	2.0		67.3
2019年契約者全体 (n=4931)		7.1	8.8	25.6	37.4	10.3	4.5	1.7		2.0		68.2
2018年契約者全体 (n=3760)		5.6	6.9	23.6	42.5	12.5	4.5	0.8		1.4		68.6
2017年契約者全体 (n=4768)		4.0	5.9	21.6	41.8	15.1	5.5	1.4		1.9		70.0
2016年契約者全体 (n=4294)		4.9	5.6	22.4	37.4	15.2	6.9	1.4		2.0		70.2
2015年契約者全体 (n=4065)		3.4	5.7	22.7	38.8	15.1	6.0	1.9		1.8		70.9
2014年契約者全体 (n=3347)		2.8	6.3	23.7	38.6	15.7	4.8	1.9		1.6		70.9
2013年契約者全体 (n=5518)		4.2	7.2	25.0	33.8	15.1	7.0	1.8		1.5		70.3
2012年契約者全体 (n=4384)		4.3	8.8	23.5	31.2	17.4	7.1	2.2		1.5		70.0
2011年契約者全体 (n=3746)		5.9	8.8	19.7	30.0	16.5	8.5	4.6		1.4		70.6
2010年契約者全体 (n=4035)		6.8	6.7	19.0	26.6	16.7	10.3	6.2		1.5		71.5
2009年契約者全体 (n=3022)		5.3	5.6	15.9	25.2	19.0	11.6	7.7		1.1		73.4
2008年契約者全体 (n=2431)		3.7	4.8	13.5	23.4	19.7	14.5	7.7		2.2		75.1
2007年契約者全体 (n=2847)		4.0	3.7	15.1	23.6	19.5	14.1	7.3		2.1		74.9
2006年契約者全体 (n=3536)		3.6	4.9	14.6	22.5	20.3	14.7	7.7		1.2		75.2
2005年契約者全体 (n=2439)		4.9	5.2	13.0	18.7	20.1	16.4	9.3		1.4		75.2
2004年契約者全体 (n=3743)		6.3	5.7	12.6	16.4	19.6	14.5	9.3		0.8		75.7
2003年契約者全体 (n=4616)		4.8	5.6	12.2	16.0	18.5	14.6	9.9		0.8		76.9
2002年契約者全体 (n=5873)		3.0	4.8	10.9	14.1	20.8	15.5	10.2		0.9		78.6
2001年契約者全体 (n=6919)		2.9	5.0	14.6	17.9	22.2	14.0	8.6		1.7		76.2
ライフステージ別	シングル男性世帯 (n=500)			44.0		17.6	17.4	13.0		1.0		52.9
	シングル女性世帯 (n=812)			56.8			17.2	15.6		2.2		46.8
	夫婦のみ世帯 (n=2383)	2.1	10.9	34.4		36.3	7.7	3.1		2.2		68.5
	子どもあり世帯 (n=2636)	0.6	3.3	26.1		42.0	13.1	7.2		1.5		72.2
シニアカップル世帯 (n=455)	3.5	11.9	28.6		32.3	9.2	4.8		1.1		69.7	
共働き状況別	既婚・共働きしている (n=4068)	1.5	7.7	31.1		38.3	10.4	4.5		1.9		70.0
	世帯総年収1000万円以上 (n=1833)	1.1	8.3	24.9		38.2	14.4	5.9		1.4		71.2
	世帯総年収1000万円未満 (n=1589)	1.7	6.9	38.4		39.4	6.4	1.4		2.8		68.6
	既婚・共働きしていない (n=1406)	1.4	6.3	26.3		39.8	10.5	7.0		1.4		71.5

(単位: %)

1-02-08-1

		80㎡未満	80～85㎡未満	85～90㎡未満	90～95㎡未満	95～100㎡未満	100～105㎡未満	105～110㎡未満	110～120㎡未満	120㎡以上	無回答	平均(㎡)
●凡例												
【参考】	2021年新築一戸建て契約者全体 (n=2502)	5.5	4.3	5.7	10.7	22.1	25.2	12.2	9.6	3.9	1.0	99.0

(単位: %)

1-02-08-2

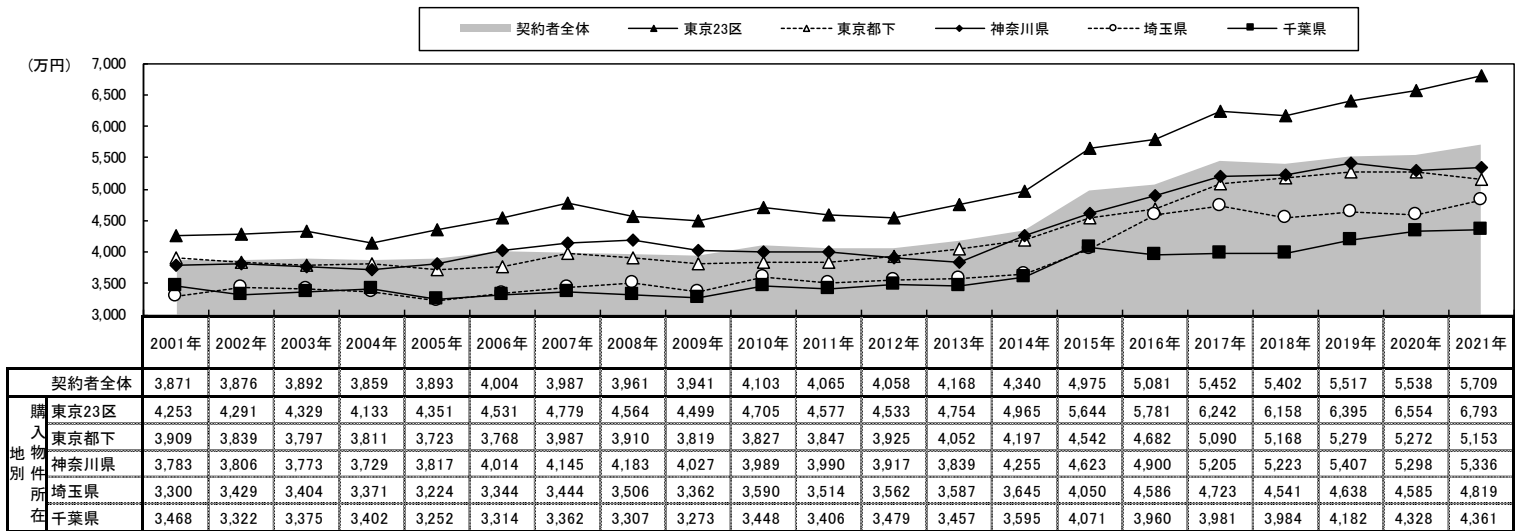
※新築マンション、新築一戸建てとも、「建物の面積(契約した住戸の床面積)」として同形式で質問した結果(実数回答)を集計しているが、新築一戸建て契約者のデータは、専有面積の集計カテゴリーが異なるため、別グラフで掲載。

10. 購入価格と専有面積（購入エリア別・平均値の時系列推移）

● 2001年調査開始以来、東京23区と埼玉県の価格は最も高く、面積は最も小さく

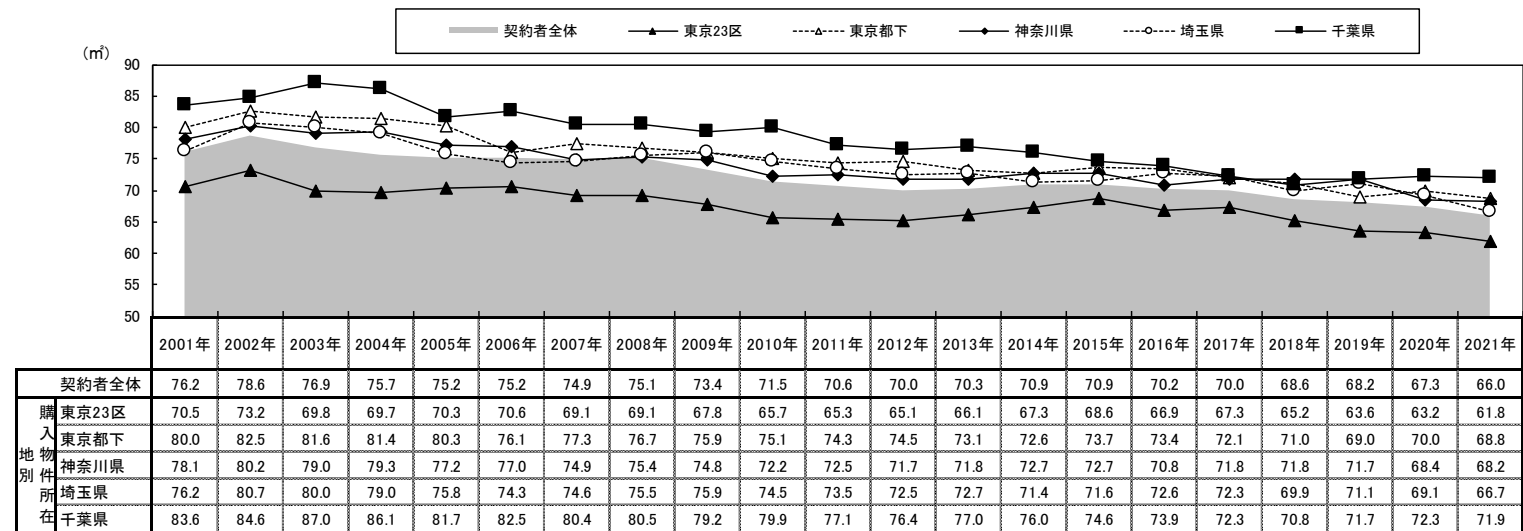
- ◇ 購入物件所在地別に平均購入価格の推移を見ると、東京都下以外は2020年より上昇し、東京23区、埼玉県、千葉県では2001年の調査開始以来、最も高くなった。
- ◇ 購入物件所在地別に平均専有面積の推移を見ると、全エリアで2020年より低下し、千葉県以外は2001年の調査開始以来、最も小さくなった。

■ 購入物件所在地別 平均購入価格の推移



(単位: 万円)
1-02-11-29

■ 購入物件所在地別 平均専有面積の推移



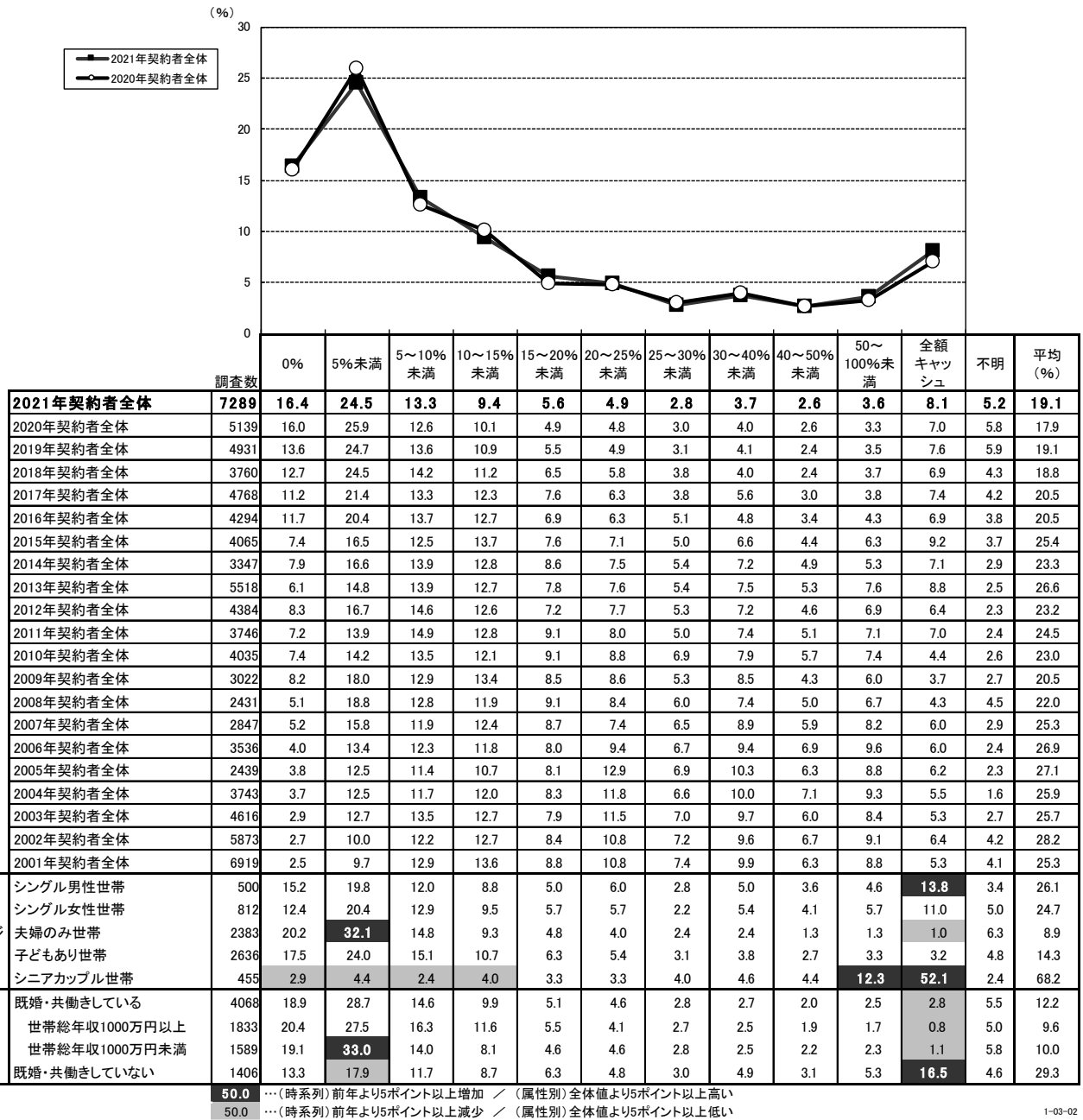
(単位: ㎡)
1-02-08-29

11. 自己資金比率

● 自己資金比率平均19.1% 2020年よりやや上昇し、2019年と同じに

- ◇ 自己資金50～100%未満の割合が20年よりやや増加、自己資金比率は平均で19.1%となり、2020年よりやや上昇し、2019年と同じになった。
- ◇ ライフステージ別に見ると、自己資金比率の平均が最も高いのはシニアカップル世帯の68.2%、最も低いのは夫婦のみ世帯の8.9%である。
- ◇ 既婚世帯を共働き状況別に見ると、共働きをしている方が自己資金比率の平均が低くなっている。

■ 自己資金比率(全体/実数回答)



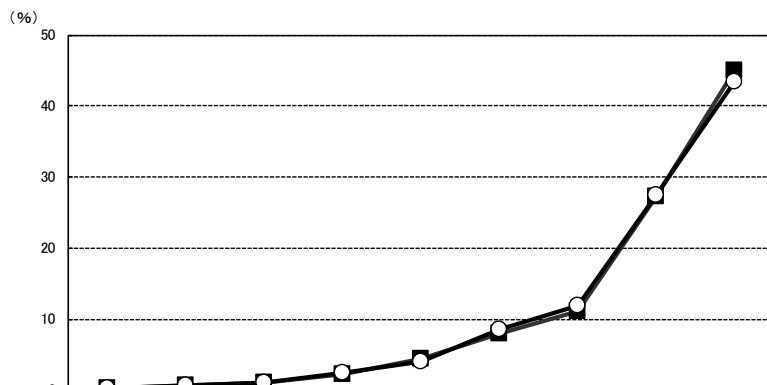
※新築一戸建て契約者については、未集計のため非掲載。

12. ローン借入額

● ローン借入総額は平均4,941万円 2005年以降で最も高い

- ◇ ローン借入総額は「5,000万円以上」が45%を占め、平均4,941万円となり、2005年以降で最も高くなった。
- ◇ ライフステージ別に見ると、夫婦のみ世帯、子どもあり世帯で、ローン借入総額（平均）が5,000万円を超える。
- ◇ 既婚世帯を共働き状況別に見ると、共働きをしている方がローン借入総額（平均）が高い。さらに、共働き世帯を総年収別に見ると、総年収1,000万円以上の世帯では、「5,000万円以上」が78%を占め、平均で6,103万円となっている。

■ ローン借入総額（ローン借入者／実数回答）



		調査数	1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500～2,000万円未満	2,000～2,500万円未満	2,500～3,000万円未満	3,000～3,500万円未満	3,500～4,000万円未満	4,000～5,000万円未満	5,000万円以上	平均(万円)
2021年契約者		6495	0.3	0.7	1.0	2.3	4.5	7.9	11.1	27.3	44.9	4,941
2020年契約者		4667	0.3	0.7	1.0	2.4	4.1	8.6	12.0	27.4	43.5	4,864
2019年契約者		4423	0.4	0.6	1.1	1.9	4.5	10.1	12.4	26.9	42.2	4,791
2018年契約者		3423	0.4	0.7	1.1	2.2	4.3	10.4	13.2	28.7	38.9	4,693
2017年契約者		4268	0.3	0.7	1.2	2.7	5.6	11.1	14.1	29.3	35.0	4,568
2016年契約者		3885	0.4	0.7	1.6	3.8	8.2	14.5	15.4	27.3	28.0	4,286
2015年契約者		3548	0.5	0.7	2.3	6.0	10.9	15.4	16.6	27.7	19.9	3,994
2014年契約者		3046	0.9	1.6	3.0	9.2	14.6	20.7	18.1	22.6	9.4	3,539
2013年契約者		4914	0.9	2.6	4.7	11.2	18.6	22.8	16.5	15.7	7.0	3,302
2012年契約者		4027	1.2	2.1	4.1	10.8	18.4	24.0	17.0	16.3	6.1	3,309
2011年契約者		3406	0.9	2.2	4.4	12.2	19.1	24.0	17.7	14.1	5.3	3,251
2010年契約者		3789	1.1	2.5	5.7	13.8	18.7	21.1	15.9	14.3	6.9	3,248
2009年契約者		2849	1.2	2.5	5.8	14.6	19.0	20.4	16.0	14.6	6.0	3,205
2008年契約者		2260	1.2	2.3	5.8	13.2	20.8	22.3	14.8	14.8	4.8	3,186
2007年契約者		2618	1.5	2.8	6.0	15.3	23.3	20.9	14.0	12.1	4.2	3,077
2006年契約者		3238	1.4	3.5	7.0	15.8	20.1	22.9	14.2	11.7	3.3	3,029
2005年契約者		2240	1.0	2.8	8.1	17.4	24.4	21.9	11.6	9.6	3.2	2,965
ライフステージ別	シングル男性世帯	419	0.2	1.9	2.9	5.7	9.8	14.3	14.3	24.3	26.5	4,176
	シングル女性世帯	708	0.4	0.8	2.1	6.8	16.0	15.1	17.2	23.6	17.9	3,890
	夫婦のみ世帯	2296	0.2	0.1	0.3	0.8	1.7	5.9	9.5	30.4	51.2	5,228
	子どもあり世帯	2472	0.3	0.4	0.3	0.9	2.6	5.9	10.3	27.1	52.1	5,237
	シニアカップル世帯	209	—	7.2	5.3	8.6	7.2	12.9	7.7	23.4	27.8	3,933
共働き状況別	既婚・共働きしている	3835	0.2	0.4	0.4	0.9	2.0	5.4	9.5	28.0	53.2	5,272
	世帯総年収1000万円以上	1728	0.1	0.3	0.3	0.4	0.6	1.8	2.2	16.0	78.2	6,103
	世帯総年収1000万円未満	1567	0.3	0.4	0.5	1.3	3.1	8.0	16.1	40.1	30.2	4,515
	既婚・共働きしていない	1142	0.4	1.1	1.0	2.2	3.5	9.0	10.8	29.8	42.3	4,863
【参考】2021年新築一戸建て契約者全体		2379	0.3	0.5	1.2	4.8	10.2	18.2	18.7	26.4	19.7	4,075

50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上増加 / (属性別)全体値より5ポイント以上高い / (一戸建て)マンションの全体値より5ポイント以上高い
 50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上減少 / (属性別)全体値より5ポイント以上低い / (一戸建て)マンションの全体値より5ポイント以上低い

1-03-04-1

※ローン借入者:ローン借入総額の回答があり、かつ金額が0円でない者。

13. ローン契約形態

● 世帯主と配偶者のペアローンが全体で29% 2018年以来、3割前後で推移している

- ◇ 住宅ローンの契約形態は、「単独名義で契約」が69%を占め、「世帯主と配偶者のペアローン」は29%である。2018年以来、「世帯主と配偶者のペアローン」の割合は、3割前後で推移している。
- ◇ ライフステージ別に見ると、夫婦のみ世帯では「世帯主と配偶者のペアローン」が46%を占めている。
- ◇ 既婚世帯を共働き状況別に見ると、共働きをしている世帯では「世帯主と配偶者のペアローン」が47%を占めている。さらに、既婚・共働き世帯を、総年収別に見ると、総年収1,000万円以上の世帯の方が「世帯主と配偶者のペアローン」の割合が高く、74%を占めている。

■ 住宅ローン契約形態（ローン借入者のみ。住宅ローンは利用していない・無回答を除く／ 単一回答）

		世帯主もしくは配偶者(パートナー)が単独名義で契約	世帯主と配偶者(パートナー)のペアローン	上記以外のペアローン
● 凡例				
2021年契約者 (n=6476)		69.4	29.4	1.2
2020年契約者 (n=4634)		67.6	31.3	1.1
2019年契約者 (n=4256)		69.3	29.5	1.2
2018年契約者 (n=2003)		71.2	27.7	1.1
ライフステージ別	夫婦のみ世帯 (n=2290)	53.4	45.7	0.9
	子どもあり世帯 (n=2465)	68.6	30.6	0.8
	シニアカップル世帯 (n=208)	87.0	13.0	
共働き状況別	既婚・共働きしている (n=3826)	52.4	46.9	0.8
	世帯総年収1000万円以上 (n=1726)	25.4	73.5	1.0
	世帯総年収1000万円未満 (n=1560)	68.2	31.0	0.8
	既婚・共働きしていない (n=1137)	96.0	3.1	0.9

(単位: %)
1-03-12-1

※ローン借入者: ローン借入総額の回答があり、かつ金額が0円でない者。

※住宅ローン契約形態は、2018年3月下旬に新設された項目のため、2018年契約者については、旧調査票での回答者は集計から除いている。

※住宅ローン契約形態は、以下のように尋ねているが、

- 4.住宅ローンは利用していないと回答した者、この質問に無回答だった者も集計から除いている。

Q19 住宅ローンについてお聞きします。

①契約形態は、次のどれにあてはまりますか。(該当するものを1つ選択し、番号に○)

- 1.世帯主もしくは配偶者(パートナー)が単独名義で契約
- 2.世帯主と配偶者(パートナー)のペアローン
- 3.上記以外のペアローン
- 4.住宅ローンは利用していない

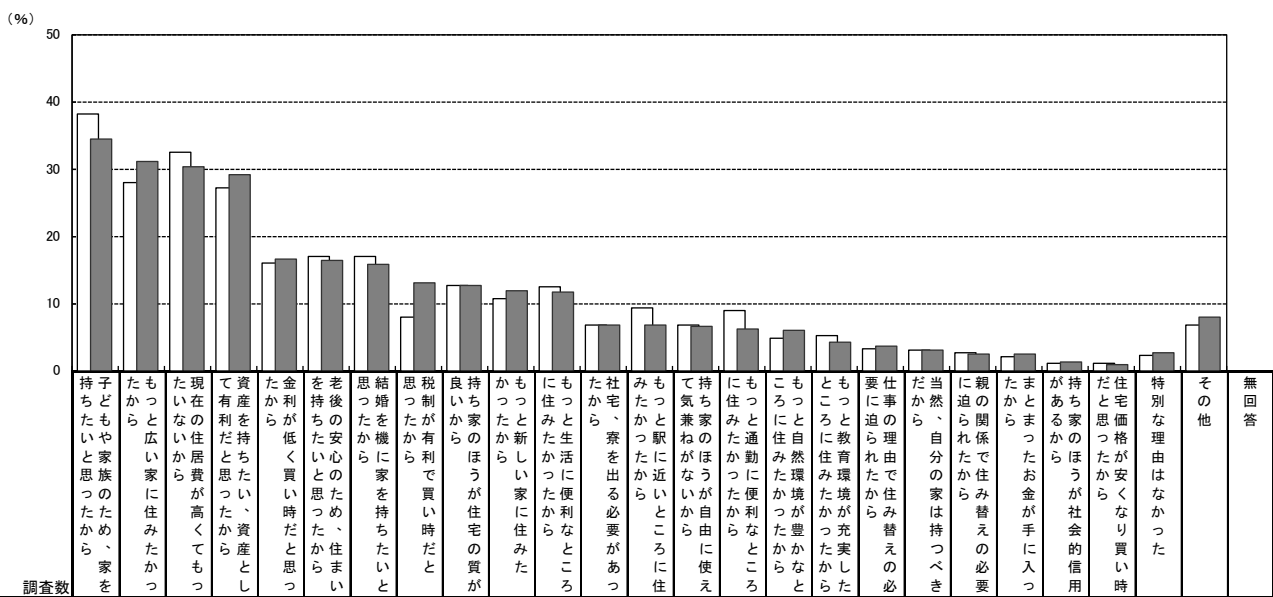
※新築一戸建て契約者については、調査していない。

14. 住まいの購入理由

● 「資産として有利」が2003年以降で最高、「通勤に便利なところに住みたい」などが最低に

- ◇ 住まいの購入を思い立った理由は、「子どもや家族のため、家を持ちたいと思ったから」が最も多く35%以下、「もっと広い家に住みたかったから」(31%)「現在の住居費が高くてもったいないから」(30%)と続く。
- ◇ 2020年と比べて、「もっと広い家に住みたかったから」がやや増加し、「現在の住居費が高くてもったいないから」を18年ぶりに上回った。このほか、「税制が有利で買い時だと思ったから」も2020年より増加している。
- ◇ 2003年以降の変化をみると、過去最高となったのは、「資産を持ちたい、資産として有利だと思ったから」、過去最低となったのは、「現在の住居費が高くてもったいないから」「もっと通勤に便利なところに住みたかったから」「当然、自分の家は持つべきだから」「住宅価格が安くなり買い時だと思ったから」である。

■ 購入理由(全体/3つまでの限定回答) ※「2021年契約者全体」で降順ソート



調査数	2021年契約者全体	2020年契約者全体	子どもや家族のため、家を持ちたいと思ったから	もっと広い家に住みたかったから	現在の住居費が高くてもったいないから	資産を持ちたい、資産として有利だと思ったから	金利が低いから	老後の安心のため、住みたいと思ったから	結婚を機に家を持ちたいと思ったから	税制が有利で買い時だと思ったから	良い家のほうが住宅の質が高かったから	もっと新しい家に住みたかったから	もっと生活に便利なおところに住みたかったから	通勤に便利なおところに住みたかったから	持ち家のほうが自由に使えて良かったから	持ち家のほうが便利なおところに住みたかったから	もっと自然環境が豊かなおところに住みたかったから	もっと教育環境が充実したおところに住みたかったから	仕事に追われて住み替えの必要に迫られたから	当然、自分の家は持つべきだから	親の関係を住み替える必要に迫られたから	まとまったお金が手に入ったから	持ち家のほうが社会的信用があるから	住宅価格が安くなり買い時だと思ったから	特別な理由はなかった	その他	無回答
2021年契約者全体	7289	34.5	31.1	30.2	29.1	16.6	16.4	15.7	13.0	12.6	11.8	11.6	6.8	6.7	6.6	6.2	5.9	4.2	3.6	3.0	2.5	2.4	1.3	0.9	2.6	8.0	1.1
2020年契約者全体	5139	38.1	28.0	32.5	27.1	16.0	16.9	16.9	7.9	12.6	10.6	12.5	6.8	9.4	6.8	8.9	4.9	5.2	3.3	3.0	2.6	2.0	1.0	1.0	2.3	6.8	1.1
2019年契約者全体	4931	40.7	25.1	31.8	25.9	18.0	15.9	15.8	7.0	11.6	11.5	12.3	6.3	9.6	5.6	9.9	4.2	5.8	3.6	3.0	2.8	2.1	1.2	1.0	2.7	8.1	1.0
2018年契約者全体	3760	41.6	24.4	31.5	23.9	22.7	14.3	15.3	7.3	12.8	10.3	11.0	7.4	8.5	5.3	10.3	4.7	6.8	3.8	3.0	2.7	2.5	1.1	1.3	3.2	8.0	0.6
2017年契約者全体	4768	42.6	24.7	32.1	22.8	25.3	14.3	15.8	6.4	11.0	10.9	12.2	7.1	9.5	4.8	11.1	5.1	6.2	3.7	3.6	2.3	2.2	0.9	1.0	2.3	8.2	0.6
2016年契約者全体	4294	43.5	25.3	31.8	19.2	34.5	14.3	15.1	6.5	10.6	9.5	11.4	7.1	8.2	4.8	10.4	5.2	5.1	3.1	4.0	2.8	2.4	1.1	1.3	2.6	8.4	0.6
2015年契約者全体	4065	43.0	24.0	30.7	22.7	26.7	15.2	15.0	8.2	11.1	11.2	11.0	7.7	8.0	5.1	9.4	4.8	5.7	3.0	3.7	2.8	2.8	0.8	2.4	2.8	8.7	0.7
2014年契約者全体	3347	43.1	23.2	31.6	19.7	22.9	14.4	15.9	9.6	11.7	12.0	10.5	9.4	8.9	6.4	12.2	4.8	6.1	3.1	4.9	2.9	2.2	1.3	4.3	2.3	8.1	0.3
2013年契約者全体	5518	39.5	22.8	32.5	17.4	27.6	14.4	14.8	13.7	11.8	11.0	10.5	9.1	8.6	5.5	11.3	4.3	4.5	2.8	4.0	3.0	2.0	1.0	7.3	2.2	9.4	0.5
2012年契約者全体	4384	40.4	24.2	33.6	15.8	28.9	14.9	14.8	16.0	11.3	9.8	10.9	8.4	8.0	5.3	11.1	4.6	4.2	2.3	4.0	2.7	1.5	1.1	7.3	2.2	9.3	0.3
2011年契約者全体	3746	39.5	25.5	32.3	15.3	32.4	14.4	16.1	16.3	10.3	9.8	10.5	7.1	7.2	5.3	10.4	4.6	4.2	2.3	3.8	2.9	1.3	1.0	8.5	1.9	8.8	0.2
2010年契約者全体	4035	37.1	22.7	32.7	13.7	39.4	12.1	16.8	19.2	10.4	8.6	8.2	7.5	6.6	4.6	10.1	4.3	3.5	2.5	4.3	3.2	1.4	0.9	16.9	1.5	6.4	0.2
2009年契約者全体	3022	37.5	23.5	33.3	11.6	35.2	11.1	13.9	20.0	9.3	7.3	7.9	7.0	5.3	3.9	8.8	4.0	3.2	2.6	3.6	2.4	1.1	1.1	33.9	1.4	6.1	0.2
2008年契約者全体	2431	42.0	29.5	35.0	16.5	14.4	13.6	14.6	7.3	10.9	11.6	9.1	8.5	8.8	8.0	10.4	7.1	4.2	3.2	5.7	3.0	1.6	1.7	10.0	2.2	9.9	0.2
2007年契約者全体	2847	41.9	29.8	31.0	16.0	25.4	13.3	14.6	9.2	10.3	10.7	9.5	8.1	9.0	6.9	9.7	5.6	4.0	2.7	5.3	3.6	1.6	1.6	6.0	2.9	8.1	0.7
2006年契約者全体	3536	35.7	27.8	30.6	14.9	35.4	11.6	14.4	9.4	11.0	9.9	10.1	9.2	7.7	5.7	12.0	4.6	3.5	2.1	4.7	2.6	2.1	1.4	13.9	1.9	8.2	0.3
2005年契約者全体	2439	34.8	29.7	31.3	12.8	32.3	12.5	12.1	9.3	9.7	10.1	9.8	8.5	7.7	6.1	12.2	5.4	3.9	2.1	5.3	3.8	1.8	1.2	16.8	2.3	9.8	0.2
2004年契約者全体	3743	32.2	30.2	31.2	11.0	31.6	12.3	11.5	13.1	10.3	10.6	10.6	9.3	7.1	6.1	13.4	5.2	3.8	2.5	4.3	3.0	2.7	1.0	19.1	2.4	8.9	0.1
2003年契約者全体	4616	31.6	32.4	30.7	9.1	36.8	11.4	10.7	11.1	10.3	9.6	10.8	9.3	6.6	6.7	11.7	6.0	3.4	2.7	3.8	4.0	1.9	1.2	21.1	2.3	9.0	0.1
ライフステージ別																											
シングル男性世帯	500	4.0	21.8	25.8	48.0	26.4	23.4	1.8	15.0	13.2	11.4	14.6	7.8	8.4	10.4	10.0	3.2	0.6	4.2	4.8	6.4	3.4	3.6	1.4	4.4	9.4	0.8
シングル女性世帯	812	3.1	27.6	32.5	42.1	19.2	33.1	0.4	11.1	22.0	11.0	11.0	4.4	8.1	8.7	6.5	3.7	—	1.5	3.9	5.2	3.3	1.4	0.7	4.2	11.3	2.2
夫婦のみ世帯	2383	22.5	32.5	38.4	29.3	18.7	13.6	40.7	16.7	14.1	8.9	8.5	4.4	4.2	7.6	6.3	5.3	0.9	2.8	2.9	1.1	1.1	1.5	0.7	2.2	4.8	0.5
子どももあり世帯	2636	85.6	37.9	26.5	21.8	14.1	9.7	3.2	11.5	9.8	11.9	11.0	9.7	5.8	4.6	5.3	6.4	10.1	4.5	2.3	1.7	1.9	0.7	0.9	2.0	6.6	0.6
シニアカップル世帯	455	7.7	10.8	13.8	22.2	7.9	33.0	4.6	5.1	3.7	28.1	29.7	6.2	17.8	4.8	5.7	14.3	0.2	4.6	2.9	3.7	8.1	0.7	0.9	1.5	21.8	4.0
共働き状況別																											
既婚・共働きしている	4068	41.3	36.5	33.1	26.4	16.5	11.8	23.8	14.2	11.9	10.5	9.8	5.8	5.2	5.9	5.9	5.7	5.0	3.0	2.4	1.4	1.6	1.1	0.8	1.7	5.9	0.5
世帯総年収1000万円以上	1833	41.4	39.9	33.0	28.9	16.4	8.8	21.2	15.1	12.3	10.0	9.5	7.0	4.8	5.3	6.8	5.8	5.5	2.9	2.1	1.3	1.3	0.7	0.2	1.4	5.0	0.7
世帯総年収1000万円未満	1589	42.9	35.2	35.4	25.0	17.1	13.3	27.7	14.3	12.0	10.3	8.6	4.4	4.5	6.4	5.0	4.6	4.7	2.6	2.6	1.2	1.2	1.2	1.1	1.8	6.0	0.3
既婚・共働きしていない	1406	44.2	24.0	23.3	21.6	12.9	17.8	7.5	10.6	9.0	16.1	16.2	10.9	8.7	5.8	5.5	9.2	6.0	5.8	3.2	2.3	3.5	1.0	0.9	3.1	10.5	1.8

【参考】 2021年新築一戸建て契約者全体 2502 59.5 42.2 23.1 11.2 12.5 13.6 13.6 9.2 8.0 11.3 5.2 6.4 1.7 28.0 3.3 4.6 2.4 4.0 4.4 3.1 1.0 1.7 2.2 2.7 5.9 0.2

50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上増加 / (属性別)全体値より5ポイント以上高い / (一戸建て)マンションの全体値より5ポイント以上高い

50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上減少 / (属性別)全体値より5ポイント以上低い / (一戸建て)マンションの全体値より5ポイント以上低い

15. 暮らし方のイメージ

● 居住空間のゆとりを求めた割合が、日々の生活のしやすさ、仕事や通勤の便利さよりも高い

- ◇ 住まい探しにあたって求めた暮らし方のイメージで最も多いのは、「居住空間にゆとりがある」で35%。以下、「日々の生活がしやすい」(34%)、「仕事や通勤に便利」(31%)と続く。
- ◇ 2020年は「日々の生活がしやすい」「仕事や通勤に便利」をを求める割合が高かったが、2021年は「居住空間にゆとりがある」の方が高くなった。また、2020年と比べて、「仕事や通勤に便利」「子育て・教育がしやすい」をを求める割合はやや減少した。
- ◇ 既婚・共働き世帯を、総年収別に見ると、総年収1,000万円以上の世帯の方が、「共働きがしやすい」ことへの期待が高くなっている。

■ 暮らし方のイメージ(全体/5つまでの限定回答) ※50項目中、2021年の上位30項目を表示

		↑															↓															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		居住空間にゆとりがある	日々の生活がしやすい	仕事や通勤に便利	子育て・教育がしやすい	買い物に便利である	日々の生活がしやすい	各方面にアクセスが良い	心のゆとりが得られる	見晴らしや眺望がいい	都心に近い	休日を楽しめる	安全な暮らしができる	家事がしやすい	ペットとの暮らしが楽しめる	共働きがしやすい	家族のみんなが楽しめる	静かな生活ができる	親族・友人が呼べる	緑のある暮らしが楽しめる	高級感がある	自然に恵まれている	快適な一人暮らしができる	時間のゆとりが得られる	整理整頓しやすい	が利用できる	シンプルで機能的な暮らし	生活様式の変化に合わせられる	希少価値がある	都会的な暮らしを楽しめる	プライバシーが守られる	健康的な暮らしができる
調査数		調査数																														
	2021年契約者全体	7289	35.0	34.2	31.2	28.7	27.7	25.4	20.9	19.5	18.6	14.9	13.5	13.1	10.6	9.5	9.2	9.0	8.8	8.4	8.1	7.8	7.4	6.3	6.2	6.0	5.8	5.0	4.9	4.7	4.6	
	2020年契約者全体	5139	33.1	35.7	35.3	32.6	29.0	23.4	21.3	19.3	18.0	14.9	13.4	14.9	11.3	8.0	10.3	8.5	7.5	8.5	7.8	7.8	6.8	5.5	7.6	5.9	5.5	5.3	4.5	4.5	4.1	4.7
	2019年契約者全体	4931	30.6	35.9	35.6	32.9	27.2	26.1	22.1	19.8	16.4	14.2	13.9	15.5	11.8	6.8	11.3	9.1	7.7	8.1	8.2	7.6	5.8	3.6	9.3	5.9	4.9	3.4	4.4	4.7	4.4	4.0
	2018年契約者全体	3760	31.8	34.5	37.2	35.3	23.5	28.8	21.3	19.6	14.8	16.2	12.6	15.1	11.1	7.2	11.1	9.7	9.4	9.0	9.8	7.3	6.5	3.9	9.0	5.4	5.1	3.4	3.6	5.5	4.6	4.2
	2017年契約者全体	4768	29.8	32.4	38.5	35.7	23.0	26.1	22.4	17.8	15.2	17.5	11.7	14.8	10.4	6.7	11.2	10.8	10.1	9.6	10.2	8.1	7.6	3.2	8.9	6.2	5.4	3.8	3.9	5.7	3.8	4.0
	2016年契約者全体	4294	32.1	32.2	37.4	33.8	24.2	27.1	22.6	18.7	16.2	15.8	11.0	15.6	10.3	6.6	10.2	11.2	9.5	9.7	10.2	7.8	7.5	3.8	7.2	7.6	5.6	3.9	3.3	5.5	3.8	4.1
	2015年契約者全体	4065	31.2	31.0	37.1	33.1	22.7	26.5	21.6	16.6	17.1	19.5	10.8	15.7	10.0	6.0	10.1	9.8	9.2	11.1	10.1	8.3	7.0	3.2	7.8	6.1	5.4	3.5	4.3	6.6	4.0	3.7
	2014年契約者全体	3347	32.1	30.2	38.5	31.6	24.5	27.0	20.9	17.4	18.7	17.1	13.9	14.0	11.2	6.4	9.3	12.0	9.0	10.7	9.0	5.8	7.0	3.2	8.1	6.2	5.5	3.3	3.6	6.4	3.7	4.2
	2013年契約者全体	5518	30.5	29.1	37.2	29.6	23.0	29.1	21.7	17.8	19.7	18.0	11.8	13.8	11.1	6.9	8.2	11.6	8.4	12.0	9.3	5.8	6.0	4.0	8.2	6.6	6.1	4.1	3.5	6.6	3.4	3.9
	2012年契約者全体	4384	32.6	28.8	37.2	27.6	22.5	28.8	22.3	19.2	17.4	15.7	11.8	14.8	11.3	7.7	8.3	12.1	8.4	12.3	8.9	6.2	6.5	3.6	8.5	6.3	6.4	4.0	2.9	6.0	3.8	4.3
	2011年契約者全体	3746	33.6	29.0	35.8	27.6	23.2	28.0	21.2	20.0	16.5	15.6	12.4	13.4	10.9	7.2	7.8	11.1	8.0	14.2	8.4	6.1	6.1	4.0	8.5	6.5	6.4	4.3	3.6	6.4	4.3	4.4
ライフ ステージ 別	シングル男性世帯	500	29.6	29.0	33.0	1.6	24.8	19.4	22.4	22.2	23.8	15.2	7.4	6.8	5.8	—	1.2	10.2	10.8	3.4	12.2	3.8	31.2	9.0	3.6	9.0	4.4	9.2	11.0	6.2	4.6	
	シングル女性世帯	812	33.1	34.0	31.5	0.2	24.1	21.3	22.2	25.4	15.8	15.5	11.7	18.0	8.9	11.8	—	0.6	9.5	9.0	5.8	8.1	3.0	40.6	6.3	6.9	13.9	5.5	3.9	6.8	5.9	4.7
	夫婦のみ世帯	2383	39.0	35.3	33.7	21.0	28.7	27.2	20.1	20.2	14.1	14.7	10.2	12.5	14.4	14.0	6.4	10.2	9.0	9.1	7.8	7.3	0.3	6.1	7.2	4.4	6.1	4.7	3.9	4.1	4.3	
	子どもあり世帯	2636	36.8	35.2	30.3	56.4	26.6	25.5	19.7	17.3	15.3	13.0	13.3	14.9	11.3	4.4	11.5	16.8	6.6	7.4	8.8	6.3	9.7	0.2	5.8	6.1	3.5	5.6	3.8	3.3	4.0	4.2
	シニアカップル世帯	455	18.0	36.0	21.1	0.7	42.4	27.3	26.8	17.6	33.2	14.5	10.3	14.3	5.5	9.7	1.1	3.3	11.6	6.4	8.4	9.9	7.9	0.4	5.7	4.6	9.5	4.6	5.9	7.5	5.7	7.7
共働き 状況別	既婚・共働きしている	4068	38.4	35.1	32.9	36.8	27.4	26.7	20.3	18.2	18.1	13.8	13.5	11.8	12.2	9.3	15.2	10.8	8.0	8.3	8.7	7.4	8.3	0.3	6.2	7.0	4.3	6.2	4.1	3.6	3.6	4.4
	世帯総年収1000万円以上	1833	40.0	35.7	35.2	39.1	24.6	26.8	21.1	17.7	18.6	17.2	13.1	10.5	9.7	8.5	19.3	10.6	7.7	7.3	8.9	8.1	8.0	0.3	6.2	6.9	3.9	6.3	5.5	4.4	3.3	3.9
	世帯総年収1000万円未満	1589	37.9	35.3	30.5	37.8	29.8	25.8	19.1	17.3	16.4	11.2	14.2	12.9	14.9	10.5	12.5	11.5	7.9	9.3	9.0	6.6	8.2	(3)	5.8	7.6	4.0	6.2	2.8	2.5	3.8	4.3
	既婚・共働きしていない	1406	29.8	36.0	25.6	34.9	33.1	25.4	20.8	19.3	21.3	13.1	14.2	15.5	8.9	8.7	1.6	12.2	10.0	7.3	9.5	7.0	9.0	0.2	5.3	5.0	4.8	4.3	5.1	4.9	5.8	4.8
【参考】2021年新築一戸建て契約者全体	2502	55.5	32.4	15.8	34.0	14.3	41.8	6.7	28.1	4.8	3.9	21.1	8.8	19.5	9.1	4.7	13.7	7.2	11.7	6.1	1.3	6.3	0.5	7.2	8.2	1.2	2.8	0.4	0.5	6.9	5.1	

50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上増加 (属性別)全体値より5ポイント以上高い (一戸建て)マンションの全体値より5ポイント以上高い ↑…2011年と比べて5ポイント以上増加 (単位:%)

50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上減少 (属性別)全体値より5ポイント以上低い (一戸建て)マンションの全体値より5ポイント以上低い ↓…2011年と比べて5ポイント以上減少

※()内数字は当該年・当該属性内の順位

※調査票では、「Q.期待していた生活のイメージに近いものを下欄からお選びください。」と尋ねている。

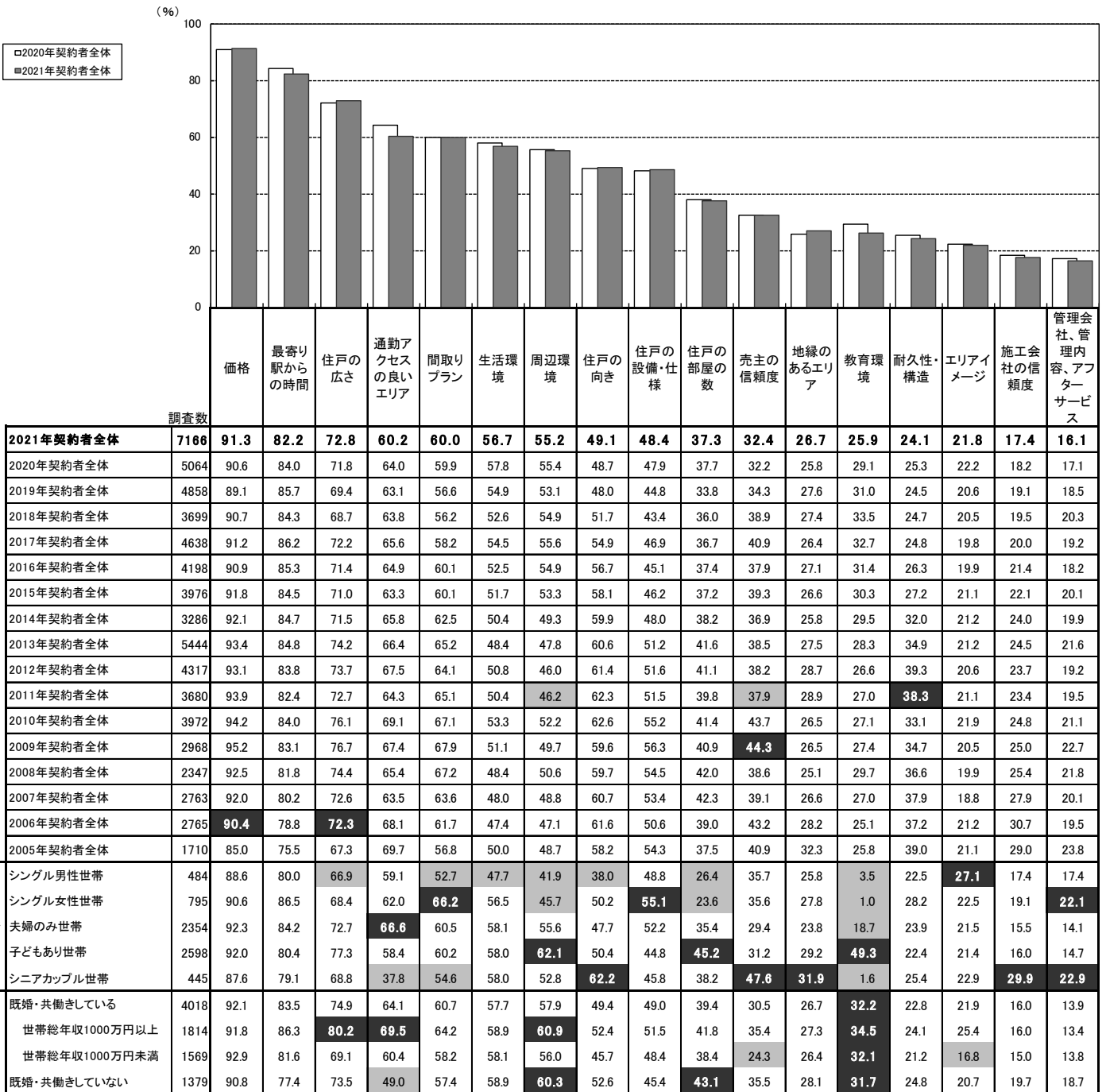
16. 重視項目

● 通勤アクセス、教育環境の重視度が、2020年よりやや低下

◇ 物件を検討する上で重視した項目は「価格」が91%で最も高い。以下、「最寄り駅からの時間」(82%)、「住戸の広さ」(73%)などが続く。2020年と比べ、「通勤アクセスの良いエリア」「教育環境」を重視した割合が、やや減少した。「通勤アクセスの良いエリア」を重視した割合は、2005年以降で最も低くなった。

◇ ライフステージ別に見ると、全体と比べて重視度が高い項目が多いのはシニアカップル世帯で、「住戸の向き」「売主の信頼度」「地縁のあるエリア」「施工会社の信頼度」「管理会社、管理内容、アフターサービス」は、全体を5ポイント以上上回る。

■ 購入重視項目(全体、無回答を除く/複数回答) ※「2021年契約者全体」で降順ソート



50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上増加 / (属性別)全体値より5ポイント以上高い
 50.0 …(時系列)前年より5ポイント以上減少 / (属性別)全体値より5ポイント以上低い

1-06-03

※購入重視項目は2006年まで二次調査項目のため、2006年契約者までは二次調査回答者ベースとなっている。

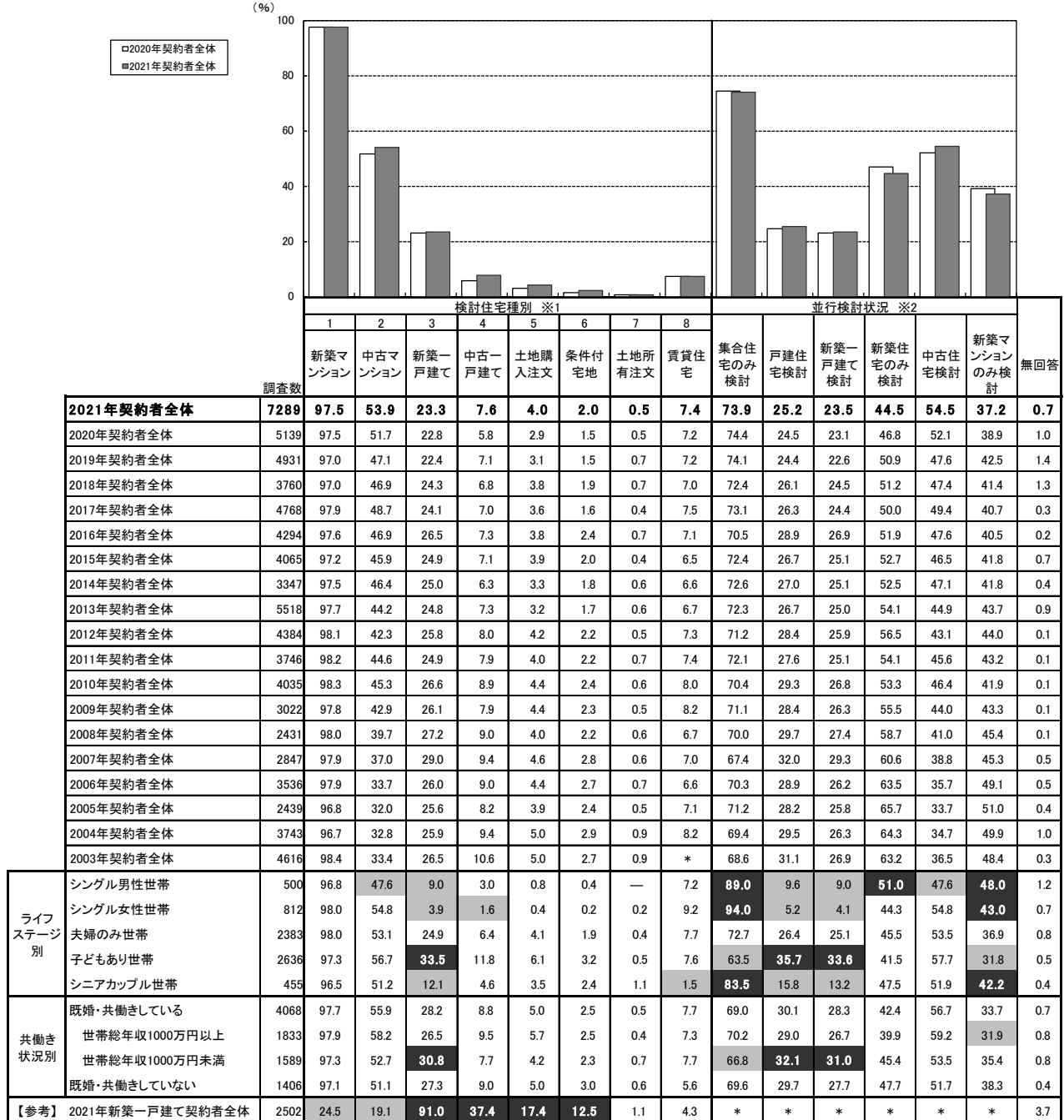
17. 検討住宅種別

● 中古マンションとの並行検討者は全体の54% 2003年以降で最も高い

◇ 具体的に検討した住宅の種別は、新築マンション以外では「中古マンション」が最も多く54%。2003年以降で最も高くなった。「戸建住宅検討」は25%で、2020年とほぼ同じである。

◇ ライフステージ別に見ると、子どもあり世帯で、「新築一戸建て」を検討する割合が全体と比べて高い。

■ 具体的に検討した住宅種別(全体/複数回答)



*...該当項目なし
 50.0 ... (時系列) 前年より5ポイント以上増加 / (属性別) 全体値より5ポイント以上高い / (一戸建て) マンションの全体値より5ポイント以上高い
 50.0 ... (時系列) 前年より5ポイント以上減少 / (属性別) 全体値より5ポイント以上低い / (一戸建て) マンションの全体値より5ポイント以上低い

※1 <検討住宅種別について>

新築マンション契約者が、具体的に検討した住宅を種別ごとに集計 (選択肢の文言に関する補足)

5「土地購入注文」	建築条件なしの土地を購入して注文建築
6「条件付宅地」	建築条件付の土地*を購入して注文建築 (*施工会社があらかじめ決まっている土地)
7「土地所有注文」	所有している土地に注文建築
8「賃貸住宅」	2004年契約者から選択肢を追加

※2 <並行検討状況について>

新築マンション契約者が、並行して検討した住宅の分野ごとに集計 (分野に関する補足: 賃貸住宅を除く検討住宅種別(1~7)の選択状況によって、下記の通り分類)

集合住宅のみ検討	1または2に○、3~7のいずれも×
戸建住宅検討	3~7のいずれかに○
新築一戸建て検討	3または6に○
新築住宅のみ検討	1、3、5、6、7のいずれかに○、2、4のいずれも×
中古住宅検討	2または4に○
新築マンションのみ検討	1のみに○、2~7のいずれも×

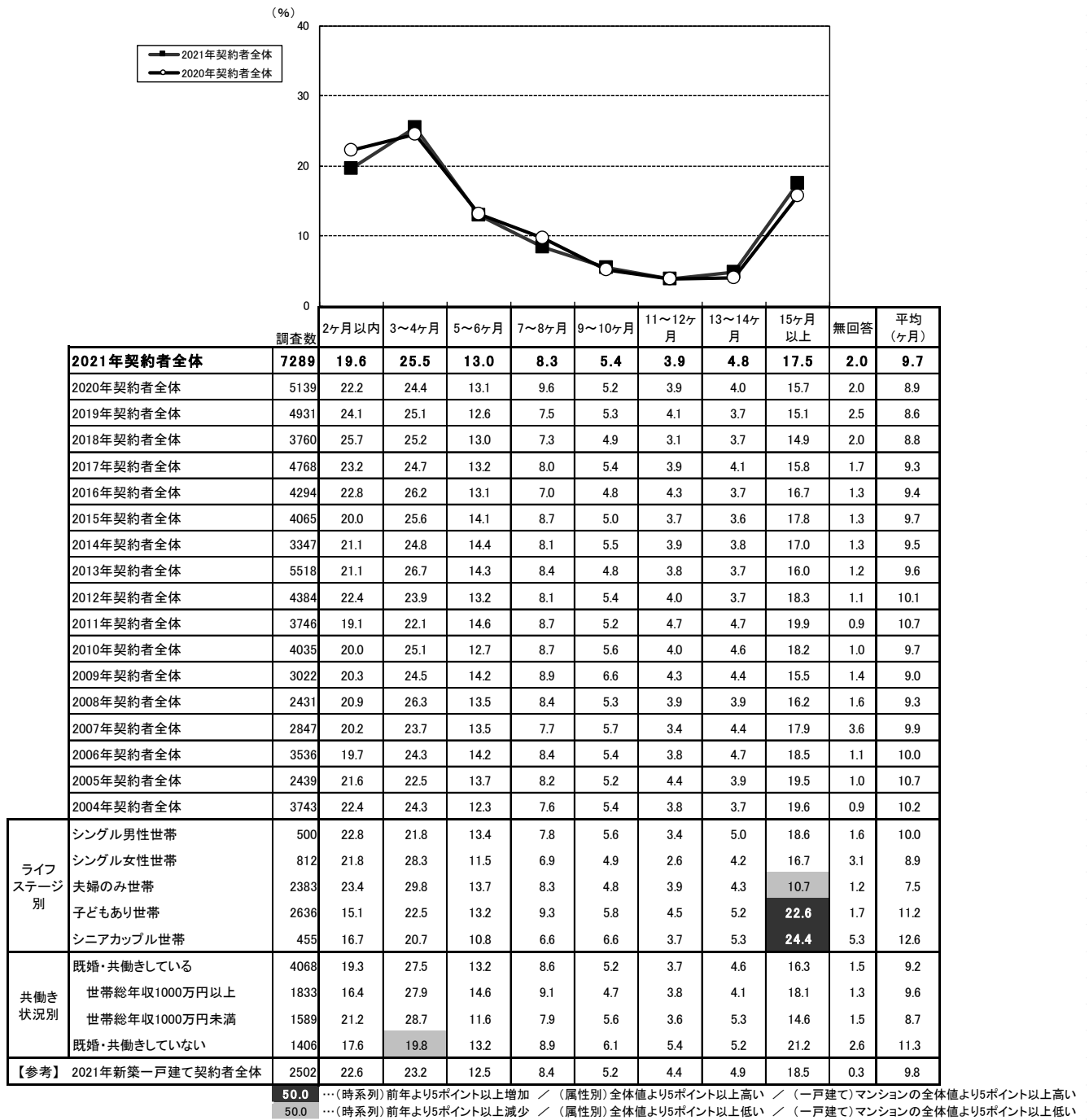
18. 購入を思い立ってから契約までの期間

● 購入を思い立ってから契約までの期間は平均9.7ヶ月 2年続けてやや伸びる

◇ 購入を思い立ってから契約するまでの期間は、「3～4ヶ月」が26%、「2ヶ月以内」が20%で、半数弱が4ヶ月以内に契約している。一方、「15ヶ月以上」も18%おり、平均では9.7ヶ月で、2年続けてやや伸びている。

◇ ライフステージ別に見ると、シニアカップル世帯では平均12.6ヶ月で、最も長くなっている。

■ 購入を思い立ってから契約までの期間(全体/実数回答)



1-05-01-1

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人一人のライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、4万5,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2019年度の売上収益は2兆3,994億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人一人が輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.co.jp/>

リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>